

## 福島県本宮市への派遣報告

愛媛県と市町との合同派遣メンバーとして、本市からは企画部総合政策課・近藤淳司副課長が被災地支援に参加しました。

○派遣先：福島県本宮市

○派遣期間：令和元年10月28日（月）から11月4日（月）

○業務内容：避難所運營業務（あぶくま憩の家）

○避難所運営班体制 9:00～翌日9:00まで勤務

○愛媛県派遣メンバー：県職員6名、西予市3名（2名は被害家屋認定調査に従事）

新居浜市、愛南町、鬼北町各1名

### 【本宮市について】

人口 30,535 人、10,695 世帯、面積 88.02 km<sup>2</sup>、平成 19 年に本宮町と白沢村が合併して本宮市となった。福島県の中央部に位置しており 市の中心を一級河川の阿武隈川が流れ、その支流である五百川、安達太良川、白岩川、仲川等多くの河川が流れている。今回の台風第 19 号においては、阿武隈川の氾濫及び支流となる安達太良川の堤防決壊により、7 名が亡くなられたほか広い範囲で浸水被害を受けた。



被災当日写真



安達太良川の決壊箇所